

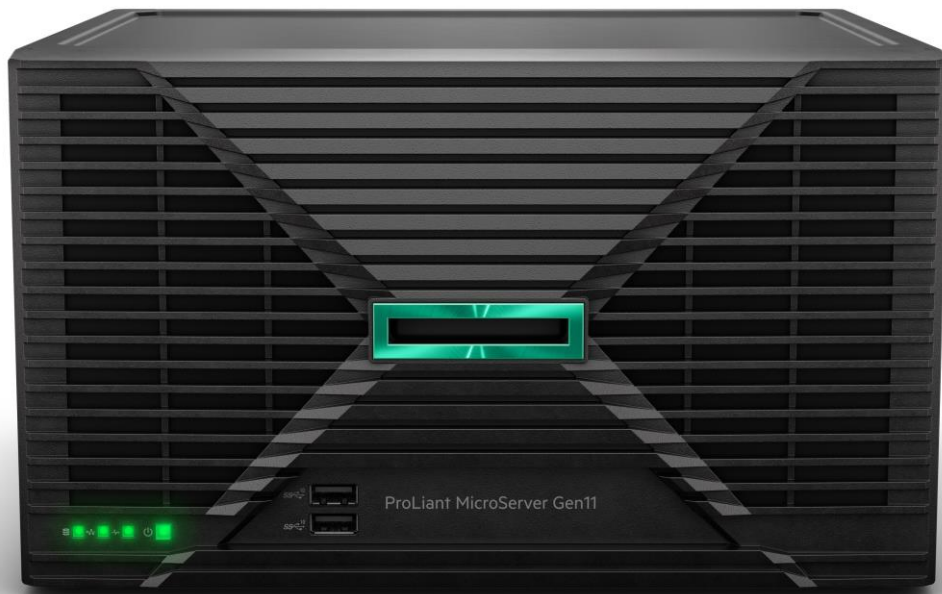


**Hewlett Packard**  
Enterprise

# HPE ProLiant MicroServer Gen11

システム構成図

2024年7月25日



オンライン構成ツール iQuote <http://www.hpe.com/jp/iquote>

## HPE ProLiant MicroServer Gen11

---

### OVERVIEW

・仕様一覧 .....	3
-------------	---

### 構成ツリー

・ProLiant 本体 .....	4
・キーボード、マウス .....	5
・メモリ .....	5
・DVD ドライブ .....	5
・ディスク コントローラー .....	6
・ノンホットプラグ ハードドライブ .....	7
・NVMe .....	8
- M.2 NVMe SSD .....	8
・ネットワーク アダプター (1GbE) .....	9
- オンボード .....	9
- PCI Express スロット用ネットワークアダプター (1GbE) .....	9
・ネットワーク アダプター (10GbE) .....	10
- PCI Express スロット用ネットワークアダプター (10GbE) .....	10
- DAC ケーブルとトランシーバー .....	11
・サーバー マネージメント .....	12
・サーバーOS .....	14
・電源 .....	17
・サポート サービス .....	18

### System View

・前面／背面図 .....	24
・拡張スロット仕様 .....	24

### メモリ ガイド

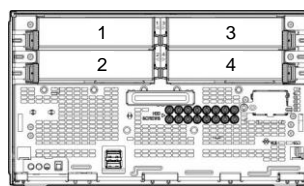
・メモリ構成ガイド .....	25
・メモリ構成チャート .....	26

# OVERVIEW

## HPE ProLiant MicroServer Gen11

HPE ProLiant MicroServer Gen11

[ストレージ ベイ]



1~4



製品名		HPE ProLiant MicroServer Gen11	
モデル名		G7400 1P2C 16G 4LFF VROC	E-2414 1P4C 16G 4LFF VROC
製品番号		P68819-291	P68820-291
プロセッサ	プロセッサ タイプ	インテル Pentium Gold プロセッサ G7400 3.70GHz	インテル Xeon E-2414 プロセッサ 2.60GHz
	標準搭載数	1P / 2C	1P / 4C
	マルチプロセッサ対応	-	
	キャッシュメモリ/CPU	1×6 MB L3 キャッシュ	1×12 MB L3 キャッシュ
	Hyper-Threading(HT) / Turbo Boost(TB)対応	HT / -	- / TB
	最大メモリ動作速度	4400 MT/s	4400 MT/s
チップセット		インテル C262	
メモリ	標準	16 GB (16GB PC5-4800 UDIMM × 1)	
	最大	128 GB (UDIMM)	
オプティカル ドライブ		外付けオプション	
ディスク コントローラー		Intel VROC SATA Software RAID コントローラー (オンボード)	
ハードドライブ	ドライブ ベイ	4 (3.5 インチ LFF ノンホットプラグ SATA)	
	標準	ディスクレス	
	最大(内蔵)	16 TB (4 TB SATA × 4 台)	
	最大(外付)	-	
バックアップ機器		USB 接続 外付け RDX ドライブ対応	
拡張スロット		2 (ロープロファイル/ハーフレングス PCI Express Gen5 x16 (x16 コネクタ) × 1、 ロープロファイル/ハーフレングス PCI Express Gen4 x4 (x8 コネクタ) × 1)	
ネットワーク		オンボード Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port BASE-T Network Adapter	
リモート管理		Integrated Lights-Out 6 (iLO 6) *3	
外部インターフェイス		シリアル(RS-232C、DB-9)*4、モニター(Display Port × 1、VGA × 1)*5、 USB 3.2 Gen1 × 4 (背面 4)、USB 3.2 Gen2 × 2 (前面 2)、RJ-45 × 4、iLO 6 リモート管理用 RJ-45 × 1*4、	
グラフィックス		TBD	
参考消費電力値(100V 時)		TBD	TBD
参考入力電流値		TBD	TBD
電源	規格	100-240 V (50 Hz-60 Hz)	
	パワーサプライ	180W AC アダプター	
	付属コード	100V C5 to NEMA 5-15P (1.8m) × 1	
ファン		1 個(ノンホットプラグ)	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 (SERT Ver.2.0)*1		31.7 (区分 1)	
サイズ(W×D×H)		249×261×154 mm、本体梱包サイズ : 377×467×256 mm	
フォーム ファクター		Ultra Micro タワー型	
重量		8.7 kg (最大)	
音響ノイズ		24.0 dBA	
環境条件	動作時	温度 : 10 ~ 35 °C、湿度 : 8 ~ 90 % (ただし、結露しないこと)	
	保管時	温度 : -30 ~ 60 °C、湿度 : 5 ~ 95 % (ただし、結露しないこと)	
付属品		-	
OS サポート*2		Windows Server 2022 Hyper-V/Essentials/Standard/Datacenter、 Red Hat Enterprise Linux、VMware vSphere*6	
標準保証		1 年間パーツ保証、1 年間翌営業日オンサイト サービス (月曜日~金曜日 9:00~17:00、祝祭日および年末年始を除く)	

\*1 : エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置及び主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値です。

\*2 : OSのサポート詳細については、右記Webサイトのマトリクスを参照ください。 <http://www.hpe.com/info/ossupport>

動作確認済みLinuxディストリビューションは右記Webサイトを参照ください。 <http://www.hpe.com/jp/linux>

\*3 : iLO 6の機能を使用するには、別途オプションのML30 Gen11 iLO/シリアルポート/M.2イネーブルメントキット(P65741-B21)が必要です。

\*4 : 別途オプションのML30 Gen11 iLO/シリアルポート/M.2イネーブルメントキット(P65741-B21)が必要です。

\*5 : VGAビデオポートとDisplay Portを同時に使用した場合、ミラーモードでのみ動作可能です。

\*6 : Xeonプロセッサモデルのみサポート

製品の詳細については右記 Web サイトを参照ください。 <http://www.hpe.com/jp/proliant>

# HPE ProLiant MicroServer Gen11

## システム構成図

\* OS のサポート詳細については、右記 Web サイトのマトリクスを確認してください。<http://www.hpe.com/info/ossupport>

\* 各 Linux ディストリビューション使用時の構成、注意事項については、Linux 構成だけの例外事項等もありますので、詳細は日本ヒューレット・パッカートの Linux ホームページ(<http://www.hpe.com/jp/linux>)の左側項目内の「ProLiant」および「ハードウェア」の項目をご覧ください。

### Pentium G7400 プロセッサ搭載モデル

**ProLiant MicroServer Gen11**  
Pentium G7400 3.7GHz 1P2C 16GB メモリ  
4LFF Intel VROC モデル  
P68819-291 342,000 円 (税抜価格)

### Xeon E-2400 プロセッサ搭載モデル

**ProLiant MicroServer Gen11**  
Xeon E-2414 2.6GHz 1P4C 16GB メモリ  
4LFF Intel VROC モデル  
P68820-291 386,000 円 (税抜価格)

- ◆本製品の保証は、ご購入から 1 年間のパーツ保証、1 年間の翌日オンサイトサービスとなります。保証内容のアップグレードは HPE ハードウェア保守サービスを購入してください。
- ◆キーボード、マウスは標準添付されておりません。USB 接続のキーボード、マウスを別途購入ください。
- ◆オプションの増設やメンテナンスには、**T-10 および T-15 トルクスドライバー**が必要です。

## キーボード、マウス



ProLiant MicroServer Gen11 本体には、キーボード/マウスは標準添付されていません。下記より購入ください。

USB 日本語版キーボード/マウスキット  
631360-B21 3,000 円 (税抜価格)

\*USB 日本語版 109A キーボードと USB ホイール付 2 ボタン光学式マウスのセット

## メモリ



### アンバッファ DIMM(UDIMM)

16GB 1Rx8 PC5-4800B-E Standard メモリキット  
P64336-B21 113,000 円 (税抜価格)

\* 全モデルに 1 枚標準搭載  
\* シングルランク アンバッファ DIMM (UDIMM)

32GB 2Rx8 PC5-4800B-E Standard メモリキット  
P64339-B21 236,000 円 (税抜価格)

\* デュアルランク アンバッファ DIMM (UDIMM)  
\* 16GB メモリ キットと混在不可

- ◆16GB と 32GB の DIMM の混在は、MicroServer Gen11 では非サポートです。
- ◆ProLiant MicroServer Gen11 では、2 チャンネルのメモリ チャンネルを持ちます。
- ◆各メモリ キットは 1 枚の DIMM オプションです。各メモリ チャンネルには、アンバッファ DIMM(UDIMM)を 2 枚まで実装できます。(合計 4 枚) 他の型番の UDIMM とは混在できません。また、1 / 2 / 4 枚の構成のみサポートされます。
- ◆最大 128GB のメモリを構成可能です。
- ◆少なくとも 1 つの DIMM を実装することが必要です。
- ◆各チャンネルの DIMM は 4400MT/s で動作可能です。ただし、1 つのメモリ チャンネルに 2 枚のシングルランク 16GB メモリ キット搭載の場合には 4000MT/s で動作、2 枚のデュアルランク 32GB メモリ キット搭載の場合には 3600MT/s で動作となります。
- ◆最適なメモリ性能を得るには、全てのメモリ チャンネルで DIMM を均等に構成することを推奨します。
- ◆OS により最大メモリ容量に制限があります。
- ◆巻末のメモリ構成ガイドを参照ください。
- ◆オプションの増設やメンテナンスには、T-10 および T-15 トルクスドライバーが必要です。

## DVD ドライブ



### 外付け USB DVD ドライブ

外付け USB DVD ドライブ  
701498-B21 16,000 円 (税抜価格)

\* USB 2.0 対応  
\* ProLiant サーバーでは、最大読み出し速度 8 倍速相当の DVD-ROM ドライブとして、または最大読み出し速度 24 倍速相当の CD-ROM ドライブとして使用可能です。  
\* このドライブには書き込み機能がありますが、ProLiant サーバーでは、読み出し機能のみサポートします。  
\* バスパワー方式(別途電源不要)、USB ケーブル付属

◆OS のインストール時に、外付け DVD ドライブ、または iLO 6 の仮想メディア機能(別途オプションが必要)の使用が必要です。(インストール時のみ)

## ディスク コントローラー



### ディスク コントローラー比較表

製品型番	製品名 (略称)	税抜価格	対応スロット	規格	ドライブ 接続数	ポート数	キャッシュ サイズ	論理 ドライブ	RAID レベル	Smart キャッシュ
—	Intel VROC SATA	—	オンボード	6Gb SATA	4	SATA ポート ×4*1	—	—	0、1、1+0、5、 オンライン スペア	—

### 全モデル標準

#### Intel VROC SATA Software RAID コントローラー (内部接続専用、オンボード)

Intel VROC SATA Software RAID コントローラー

内蔵ハードドライブ



- \* オンボード
- \* 6Gb SATA 対応
- \* 内部 x4 Mini SAS コネクター×1
- \* 内蔵 HDD / SSD を 4 台まで接続可能
- \* ドライバー内の RAID エンジンを使用するソフトウェア方式 RAID
- \* **キャッシュメモリ未搭載**
- \* 標準で RAID 0、1、1+0、5、オンライン スペアをサポート
- \* サーバーの UEFI モードでサポート。レガシーBIOS モードは未サポート
- \* Intel VROC SATA RAID は Windows Server、Linux をサポート、  
他の OS では SATA コントローラーとして動作します。
- \* **現在のところ、VMware ではサポートされません。**

◆Intel VROC SATA Software RAID コントローラーは、Smart アレイの RAID エンジンがドライバーにより提供されるソフトウェア方式 RAID です。RAID の処理に CPU 負荷がかかります。

## ハードドライブ



Intel VROC SATA  
Software RAID  
コントローラー接続

ノンホットプラグ 4LFF (3.5")  
ドライブベイ

- \* 標準搭載
- \* LFF ノンホットプラグ ハードディスク  
ドライブを 4 台搭載可能

### LFF ノンホットプラグ HDD

#### LFF 6Gb SATA 対応ドライブ (ミッドライン クラス)

1TB 7.2krpm ノンホットプラグ  
3.5 型 6G SATA ハードディスクドライブ  
801882-B21 29,000 円 (税抜価格)

4TB 7.2krpm ノンホットプラグ  
3.5 型 6G SATA ハードディスクドライブ  
801888-B21 104,000 円 (税抜価格)

### SFF ノンホットプラグ SSD

NHP 2.5 型 SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキット  
870213-B21 2,000 円 (税抜価格)

- \* SFF ノンホットプラグ SSD を搭載するのに必要なオプション
- \* SFF ノンホットプラグ SSD1 台につき 1 つ必要

### SFF 6Gb SATA 対応ドライブ

HPE 240GB SATA 6G Read Intensive  
SFF BC Multi Vendor SSD  
P40496-B21 46,000 円 (税抜価格)

- \* Multi Vendor 供給製品
- \* ベーシックキャリアのドライブマウンタを取り外し、NHP 2.5 型  
SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキット(870213-B21)に装着して  
搭載します。

HPE 480GB SATA 6G Read Intensive  
SFF RW Multi Vendor SSD  
P65272-B21 108,000 円 (税抜価格)

- \* Multi Vendor 供給製品

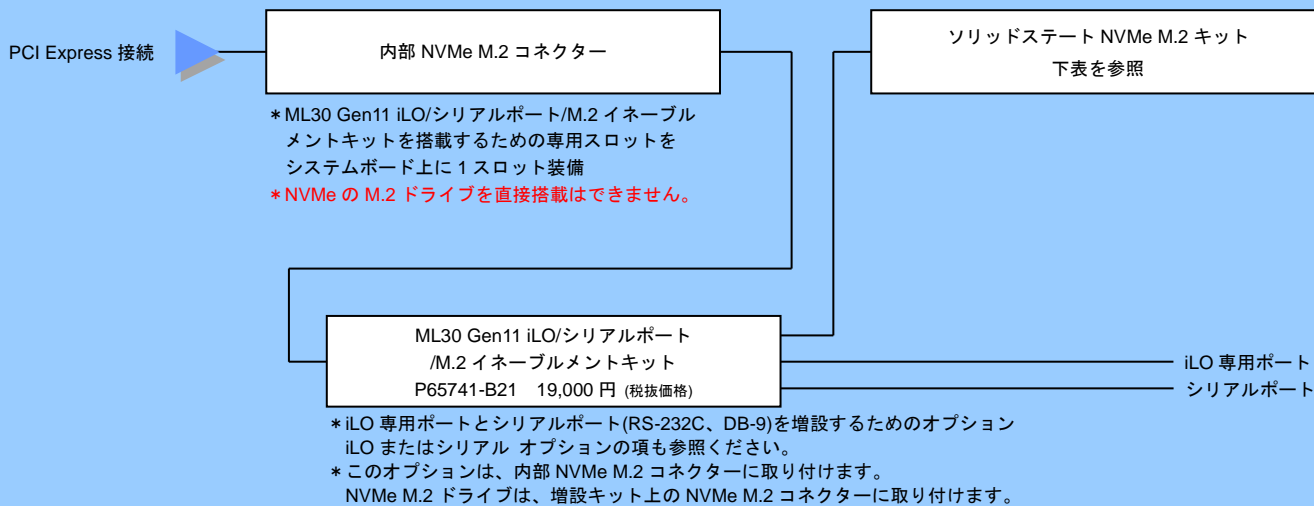
HPE 960GB SATA 6G Read Intensive  
SFF BC Multi Vendor SSD  
P40498-B21 109,000 円 (税抜価格)

- \* Multi Vendor 供給製品
- \* ベーシックキャリアのドライブマウンタを取り外し、NHP 2.5 型  
SSD 搭載用 3.5 型コンバージョンキット(870213-B21)に装着して  
搭載します。

- ◆ ProLiant MicroServer Gen11 では、SAS ドライブはサポート  
されません。
- ◆ オプションの増設やメンテナンスには、**T-10 および T-15 トルクス  
ドライバー**が必要です。
- ◆ 製品名に Multi Vendor とある SSD は、複数のドライブ製造元から  
供給を受ける SSD 製品です。Multi Vendor SSD は、複数の製造元  
より供給されるため、単一製造元で供給される HPE SSD 製品より、  
安定した供給と長い販売期間での提供が可能です。  
なお、Multi Vendor SSD は製造元によって性能に差異があるため、  
各製造元モデルの最小性能 (DWPD、IOPS、Sequential) と最大消費  
電力を本製品の仕様としています。
- ◆ 大容量の RAID ボリュームを構成する場合、RAID 障害復旧後の  
リビルドに長時間を要します。

## NVMe

### NVMe 接続 ソリッドステート M.2 ドライブ (最大 1 台)



製品型番	製品名	税抜価格	備考
<b>NVMe ソリッドステート M.2 ドライブ RI シリーズ</b>			
P69543-B21	HPE 480GB NVMe Gen4 Mainstream Performance Read Intensive M.2 PM9A3 SSD	215,000 円	

- ◆ ProLiant MicroServer Gen11 では、ML30 Gen11 iLO/シリアルポート/M.2 イネーブルメントキットに NVMe の M.2 ドライブを最大 1 枚搭載可能です。
- ◆ OS Disk として、Boot 用として使用可能 (UEFI モードのみ)
- ◆ 上記 M.2 ドライブは、HPE 独自の技術となる、ファームウェアの改ざんやウィルスの混入など外部からの攻撃を防止するための電子署名付きファームウェア Digitally Signed Firmware (DS) を実装し、セキュリティ機能が強化されたドライブです。
- ◆ NVMe ソリッドステート M.2 ドライブの標準保証期間は、3 年間または保証使用量に達した時のいずれか早い方となります。
- ◆ SSD のドライブを選定する上で、種類と特徴、保証使用量、性能値など詳細は、以下の SSD 仕様比較表を参照ください。  
[http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/system\\_pdf/ssd\\_spec.xlsx](http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/system_pdf/ssd_spec.xlsx)
- ◆ オプションの増設やメンテナンスには、T-10 および T-15 トルクスドライバーが必要です。



## ネットワーク アダプター (1GbE)

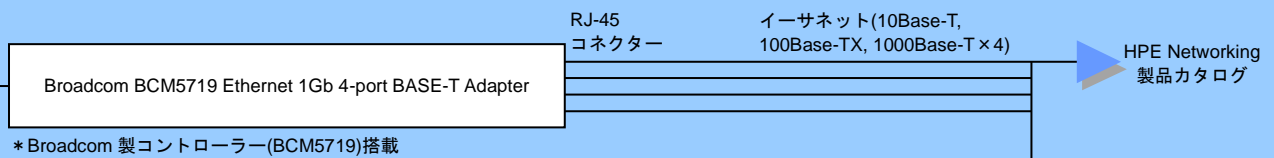


### Ethernet 1Gb ネットワーク アダプター 一覧表

製品型番	製品名(略称)	税抜価格	PCIe バス	コネクタ	対応伝送速度	製造元アダプター	
—	1Gb 4-port BASE-T BCM5719	—	オンボード	RJ-45	10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T	Broadcom	BCM5719
P51178-B21	BCM 5719 1Gb 4p BASE-T	69,000 円	Gen2 x4	RJ-45	10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T	Broadcom	BCM5719-4P
P21106-B21	1Gb 4p BASE-T I350-T4	65,000 円	Gen2 x4	RJ-45	10Base-T, 100Base-TX, 1000Base-T	Intel	I350-T4

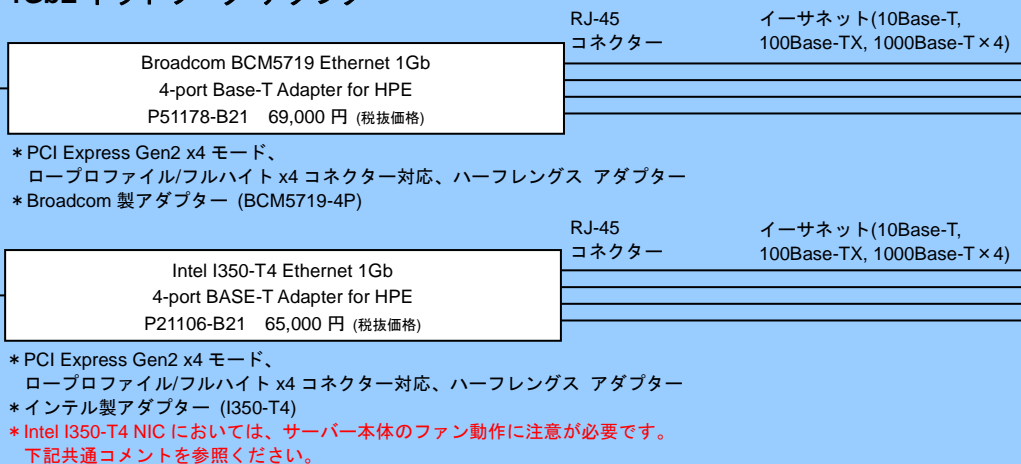
\* 各 NIC の特徴については以下を参照ください。

### オンボード Ethernet ネットワーク アダプター



### PCI Express スロット用ネットワーク アダプター (1GbE)

#### 1GbE ネットワーク アダプター



- ◆ オプションの増設やメンテナンスには、**T-10 および T-15 トルクスドライバー**が必要です。
- ◆ Intel I350-T4 Ethernet 1Gb 4-port BASE-T Adapter (P21106-B21) を HPE ProLiant Gen11 サーバーに搭載した場合、温度測定機能の違いにより、ファンが高速で動作します。詳細は、以下の顧客向け通知を参照ください。  
[https://support.hpe.com/hpsc/public/docDisplay?docId=a00126095ja\\_ip](https://support.hpe.com/hpsc/public/docDisplay?docId=a00126095ja_ip)

## ネットワーク アダプター (10GbE)



### Ethernet ネットワーク アダプター 一覧表

製品型番	製品名(略称)	税抜価格	PCIe バス	コネクタ	対応伝送速度	製造元アダプター	
P26253-B21	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T	105,000 円	Gen3 x8	RJ-45	10GBase-T, 1000Base-T	Broadcom	BCM57416
P26259-B21	BCM 57412 10GbE 2p SFP+	91,000 円	Gen3 x8	SFP+	10GbE SFP+	Broadcom	BCM57412

\*各 NIC の特徴については以下を参照ください。

## PCI Express スロット用ネットワーク アダプター (10GbE)

### 10GbE ネットワーク アダプター

Broadcom BCM57416 Ethernet 10Gb  
2-port BASE-T Adapter for HPE  
P26253-B21 105,000 円 (税抜価格)

RJ-45  
コネクタ

イーサネット  
(10GBase-T, 1000Base-T × 2)

HPE Networking  
製品カタログ

- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Broadcom 製アダプター (BCM57416)
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応
- \* 10Gb 転送には、Cat 6 以上のツイステペアケーブルが必要(Cat 6A 以上を推奨)



Ethernet 10Gb 2-port  
BASE-T Adapter

### 10GbE SFP+ネットワーク アダプター

Broadcom BCM57412 Ethernet 10Gb  
2-port SFP+ Adapter for HPE  
P26259-B21 91,000 円 (税抜価格)

SFP+  
コネクタ

イーサネット  
(10GbE SFP+ × 2)

DAC ケーブルと  
トランシーバー

- \* PCI Express Gen3 x8 モード、ロープロファイル/フルハイト x8 コネクタ対応、ハーフレングス アダプター
- \* Broadcom 製アダプター (BCM57412)
- \* SFP+ 2 ポートを装備
- \* 10GbE SFP+ DAC ケーブル、トランシーバー、1GbE SFP トランシーバーに対応、対応するケーブル/トランシーバーは、次の項の対応表を参照ください。
- \* SR-IOV、GENEVE、VXLAN、NVGRE、RoCE に対応

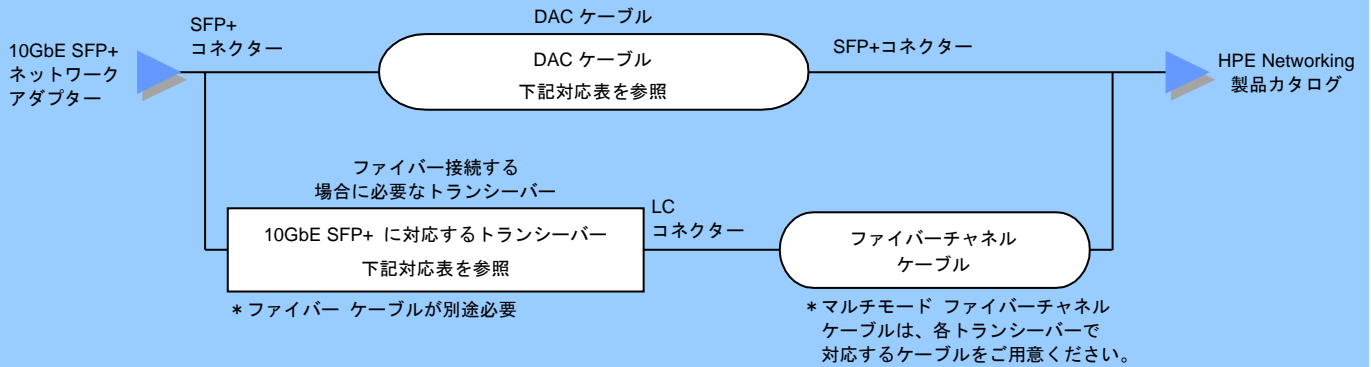


Ethernet 10Gb 2-port  
SFP+ Adapter

◆オプションの増設やメンテナンスには、**T-10 および T-15 トルクスドライバー**が必要です。

## DAC ケーブルとトランシーバー

### 10GbE SFP+ ネットワーク アダプター用 DAC ケーブルとトランシーバー



10G SFP+ SFP+ DAC Cable



10Gb SR SFP+ モジュール

下記対応表を参照し、PCI Express の 10GbE SFP+ NIC でサポートする長さの DAC ケーブルまたは、サポートするトランシーバーを選択ください。

DAC ケーブルとトランシーバーの各ネットワーク アダプター対応表

製品名	型番	税抜価格	SFP+ BCM57412 P26259-B21	
<b>10GbE SFP+ DAC ケーブル</b>				
10GbE SFP+ 銅線ケーブル	3m	487655-B21	23,000 円	—
	5m	537963-B21	27,000 円	—
Aruba 10G SFP+ to SFP+ DAC Cable	1m	J9281D	31,000 円	○
	3m	J9283D	42,000 円	○
	7m	J9285D	57,000 円	○
<b>トランシーバー(SFP+)</b>				
10GbE SR SFP+モジュール	455883-B21	90,000 円		○
10GbE LR SFP+モジュール	455886-B21	150,000 円		○
10GBase-T SFP+ トランシーバー	813874-B21	190,000 円		○
1000Base-SX SFP モジュール	453151-B21	44,000 円		○

\* 上記 DAC ケーブル、トランシーバーの対応については NIC 側のサポート状況になります。  
DAC ケーブルについては、接続されるスイッチ側を確認のうえ、**双方がサポートするものを選択ください。**

## サーバー マネージメント



### 統合管理ソフトウェア

#### HPE OneView Advanced ライセンス

OneView Advanced 1 サーバーライセンス(3年 24x7 サポート付)  
E5Y34A 88,000 円 (税抜価格)

- \* OneView で 1 台のサーバーを管理できるライセンス
- \* iLO Advanced Pack のライセンスを含む。
- \* 3 年間の 24x7 テクニカル サポートおよびアップデート権付
- \* このライセンス キットにはメディアは含まれません。無償ダウンロードにて入手してください。

OneView Advanced iLO Advanced なし  
1 サーバーライセンス(3年 24x7 サポート付)  
P8B24A 73,000 円 (税抜価格)

- \* OneView で 1 台のサーバーを管理できるライセンス
- \* iLO Advanced Pack ライセンスは含まれません。iLO Advanced の機能を使用しないサーバー用の価格を抑えたライセンス
- \* 3 年間の 24x7 テクニカル サポートおよびアップデート権付
- \* このライセンス キットにはメディアは含まれません。無償ダウンロードにて入手してください。

#### クラウド サービス サーバー管理ソフトウェア HPE GreenLake for Compute Ops Management

HPE GreenLake for Compute Ops Management  
Enhanced Tier サブスクリプション

- \* サーバー1 台あたり 1 つのサブスクリプション購入となります。
- \* サブスクリプションの期間は 1 年、3 年、5 年から選択が可能
- \* 納品は全て E メールでの電子納品となります。
- \* 購入については別途お問い合わせください。

◆HPE OneView は、複雑なサーバー、ストレージ、ネットワークのインフラストラクチャーをシンプル、効率的に統合管理するソフトウェアです。サーバー向けの資産管理、監視、アラート等の機能を無償で提供する OneView Standard と、プロファイル設定、ストレージ管理、電力管理など先進的な管理が可能な OneView Advanced があります。

◆HPE OneView には次の特長があります。

- ・「1 ツール、1 ビュー」をコンセプトに、1 つに統合化された管理プラットフォーム
- ・各種設定に関する社内ポリシーやベストプラクティスの定型化と、自動展開によるプロビジョニングの高速化
- ・ユーザー独自の管理ツールや業界標準ソフトウェアとのオープンな統合が可能なアーキテクチャー

◆OneView がサポートする H/W については、下記 OneView のサポート マトリクスを参照ください。

<https://www.hpe.com/info/oneview/docs>

◆OneView のライセンス オプション キットには、ソフトウェアを収録した DVD メディアは含まれていません。OneView の DVD イメージは、下記 Web サイトから無償でダウンロード可能です。

<https://myenterpriselicense.hpe.com/cwp-ui/free-software/>

◆OneView は、仮想アプライアンスとして提供されます。OneView 9.0 では、VMware vSphere (ESXi) 6.5u2 以上、Windows Server 2016 / 2019 / 2022 Hyper-V、RHEL 7.8 以上の KVM のいずれかの仮想プラットフォームが必要です。

◆ライセンス製品については、同梱される Entitlement Certificate (ライセンス権利付与書) でライセンス キー取得が必要

◆HPE 管理ソフトウェアの詳細は以下 Web サイトを参照してください。また、これらソフトウェア製品のインストールサービス、サポート期間延長のテクニカル サポート製品など詳しくは、ProLiant ソフトウェア編システム構成図も合わせて参照してください。

<http://www.hpe.com/jp/insight>

◆サーバーを OneView と Compute Ops Management (COM) から同時に管理・監視することはサポートされません。

◆HPE GreenLake for Compute Ops Management は、クラウドからサーバー管理機能を提供する全く新しい HPE のサーバー管理サービスです。管理サーバーの構築・運用が不要で、様々な場所に分散するサーバーをシンプルに統合管理する事ができ、データセンター環境に加え、コスト負担やシステム運用者の確保が困難なエッジ環境や SMB 顧客のサーバー管理の課題を解決します。

◆サービスはサブスクリプションの購入を通じて提供されます。

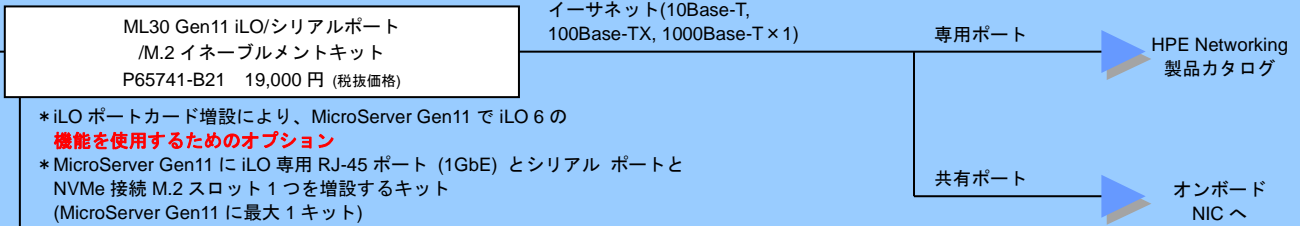
◆HPE GreenLake for Compute Ops Management の詳細は、[説明資料](#)、[カタログ](#)を参照してください。

◆電子ライセンスおよび E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

◆サーバーを Compute Ops Management (COM) と OneView や InfoInfoSight for Servers から同時に管理・監視することはサポートされません。

MicroServer Gen11 で OneView / GreenLake for Compute Ops Management を使用するには、**別途オプションの ML30 Gen11 iLO/シリアルポート/M.2 イネーブルメントキット(P65741-B21)が必要です。**詳細は次頁を参照ください。

## リモート管理



- \* iLO ポートカード増設により、MicroServer Gen11 で iLO 6 の **機能を使用するためのオプション**
- \* MicroServer Gen11 に iLO 専用 RJ-45 ポート (1GbE) とシリアル ポートと NVMe 接続 M.2 スロット 1 つを増設するキット (MicroServer Gen11 に最大 1 キット)
- \* 本オプションの装着により、iLO 6 専用ポートを 1 ポート増設に加え、オンボード NIC のうち 1 ポートを共有マネージメント ポートとして設定可能となります。(いずれか一方のみ使用可能)
- \* ハードウェア ベース AES 暗号化可能
- \* **MicroServer Gen11 では、このキットで iLO 6 機能の Integrated Remote Console (テキスト コンソール、仮想グラフィックス)、仮想電源ボタン、仮想メディア、仮想インジケーター、電子メールアラート機能が使用可能となります。**

Integrated Lights-Out Advanced Pack 1 サーバ ライセンス  
(1 年 24x7 テクニカルサポート & アップデート権付)  
512485-B21 54,000 円 (税抜価格)

- \* Integrated Lights-Out 6 (iLO 6) の機能拡張するためのライセンス
- \* 拡張機能のビデオ録画・再生機能など、iLO の全ての機能が利用可能
- \* 1 年間の 24x7 テクニカル サポートが含まれています。  
1 年を超える保守が必要な場合には、3 年保守バンドル製品 (BD505A)をご購入ください。

iLO Advanced 1 サーバ ライセンス  
(3 年 24x7 テクニカルサポート & アップデート権付)  
BD505A 65,000 円 (税抜価格)

- \* Integrated Lights-Out 6 (iLO 6) の機能拡張するためのライセンス
- \* 拡張機能のビデオ録画・再生機能など、iLO の全ての機能が利用可能
- \* 3 年間の 24x7 テクニカル サポートが含まれています。  
4 年目以降については別途期間延長のテクニカル サポート製品をご購入ください。

- ◆ MicroServer Gen11 では、iLO 6 の機能を使用するには別途 ML30 Gen11 iLO/シリアルポート/M.2 イネーブルメントキットが **必要です。**
- ◆ iLO Management Engine は、リモートでのサーバーの制御および管理機能のほか、サーバーのセットアップから監視 / 診断 / 遠隔サポートまで、サーバーのライフサイクル全般の支援を行う機能を提供します。
- ◆ iLO Management Engine で提供される機能は次のとおりです。
  - ・ Integrated Lights-Out 6 (iLO 6 リモート管理)
  - ・ Intelligent Provisioning
  - ・ Agentless Management (モニタリング)
  - ・ Active Health System (診断)
- ◆ サーバ本体や OS の状態に依存することなく、管理者のデスクトップからキーボード/マウスを使用して、サーバーの操作を行うことが可能です。
- ◆ メディア不要のサーバ セットアップ、OS 上のエージェント不要の監視、自動でのハードウェア情報のログ収集、障害情報の通報等が可能です。
- ◆ iLO Advanced のオプション ライセンスで機能を拡張できます。iLO 各エディションの機能の違いの詳細は、下記の資料を参照ください。「[HPE ProLiant Gen8, Gen9, Gen10 サーバの HPE iLO の標準機能およびライセンスが必要な機能](#)」、「[適切な HPE iLO ライセンスの選択](#)」
- ◆ ライセンス製品については、同梱される Entitlement Certificate (ライセンス権利付与書)でライセンス キー取得が必要
- ◆ 詳細は下記 Web サイトを参照してください。  
<http://www.hpe.com/jp/servers/ilo>
- ◆ 保守がバンドルされたソフトウェア製品については、同じ型番を複数購入いただいても、保守期間は合計とはなりません。2 年、および端数月の保守契約をご希望される場合は、別途次年度保守契約として提供しております。

## セキュリティ オプション

Trusted Platform Module (TPM) 2.0 モジュール

- \* 全モデル標準搭載 (オンボード)
- \* 業界標準規格 TPM 2.0 に準拠した小型セキュリティ チップ

TPM 2.0 の機能

機能	Y / N
Microsoft Windows Server 2012 以上の対応 以下の機能のサポート ・ Measured Boot ・ BitLocker ・ Remote attestation	Y
TCG 最新暗号化アルゴリズムおよび 最新ハッシュアルゴリズム(SHA-256)対応	Y
Linux での trusted boot 対応	N
VMware 上の Intel TXT 対応	N
UEFI モードでの動作対応	Y
レガシー BIOS モードでの動作対応	N

- ◆ 秘密鍵生成、データ暗号化、デジタル署名、プラットフォーム完全性検証などが可能
- ◆ OS が対応している必要があります。
- ◆ サーバに搭載された TPM モジュールをユーザーが除去・交換することはできません。
- ◆ MicroServer Gen11 では、オプションの増設やメンテナンスには、**T-10 および T-15 トルクスドライバーが必要**です。

## サーバーOS



### サポートがバンドルされている HPE OEM OS 製品

#### Red Hat Enterprise Linux Server 製品 (RHEL)

- \* RHEL OS ライセンスには、以下の種類があります。
  - ・ 物理サーバーの 2 ソケット単位または仮想サーバーの 2 ゲスト OS 単位
  - ・ 物理サーバーの 2 ソケット+4 ゲスト OS
  - ・ 無制限 ゲスト OS
- サポート期間：1 年 / 3 年 / 5 年、サポート時間：24 時間 / 標準時間
- \* OS だけでなく、アドオン オプション製品もあります。
- \* SAP アプリケーションに最適化された Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications もあります。
- \* 詳細は ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。

#### VMware 製品

- \* vSphere 各エディション、vCenter 製品、vCloud 製品、VDI ソリューション製品、サポート期間：1 年 / 3 年 / 5 年、サポート時間：24 時間などの HPE OEM 版 VMware 製品があります。
- \* 詳細は ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。
- なお、vCloud 製品については、別途お問い合わせください。
- \* MicroServer Gen11 では Xeon プロセッサのみサポートします。

**Microsoft Windows 製品は、次頁を参照してください。**

ProLiant  
ソフトウェア編  
システム構成図



## サポートがバンドルされていない HPE OEM OS 製品

Microsoft Windows Server 製品

サポート サービス  
保守サービス



- \* HPE ではバンドルパッケージ版として HPE OEM 版 Windows Server 2022 を提供しています。
- \* **HPE OEM 版 Windows Server OS は、ProLiant サーバーとの同時購入が必要です。(Standard エディション用追加ライセンスを除く)**
- \* 使用用途、形態に合わせ、各 ProLiant サーバーが対応するエディションのライセンスを購入ください。
- \* HPE OEM 版 Windows Server OS の標準サポートは 90 日間ソフトウェア無償保証のみとなります。  
ニーズに合わせて有償サポートのテクニカル サポート製品を購入ください。
- \* **Windows Server 2022 の Datacenter / Standard エディションには CAL が含まれません。合わせて購入ください。**
- \* 各製品の詳しくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。

## HPE OEM 版 Windows Server 2022 OS 製品

- \* Windows Server 2022 Datacenter および Standard エディションは**コア ライセンス**となります。搭載する CPU / コア数に合わせて、ベース製品の **16 コア ライセンス**製品に**コア追加ライセンス**製品を加えて、サーバーに搭載するすべての物理コアに**搭載コア数ライセンスが必要**となりますのでご注意ください。サーバーに搭載した CPU の**合計コア数分のコア ライセンス (搭載コア数ライセンス)**が**最低必要**です。
- \* Windows Server 2022 Standard エディションで仮想化環境を使用する場合、**搭載コア数ライセンス毎に 2 仮想インスタンス**となります。仮想インスタンスの数により、搭載コア数ライセンス単位で、コア追加ライセンスを購入ください。  
例) 2CPU、計 24 コアのサーバーの場合で、4 仮想インスタンスを稼働させる場合、16 コア ベース ライセンス + 32 コア追加ライセンスが必要 (24 × 2 = 計 48 コア分)
- \* Windows Server 2022 Essentials エディションはサーバー ライセンスとなります。  
また、Windows Server 2022 Essentials エディションは **1P10C までのプロセッサ**制限があります。
- \* 詳しくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。

Windows Server 2022 Datacenter / Standard エディション ベース ライセンス			
製品番号 (ROK)	製品名	提供形態	備考
P46123-371	Windows Server 2022 Datacenter 16 コア ライセンス ROK	サーバーと同時購入が必要	・販売店にてバンドル(ROK)
P46128-291	Windows Server 2022 Datacenter 16 コア ライセンス再割当権付き ROK		・販売店にてバンドル(ROK) ・再割当権付き (90 日間はライセンス移動不可)
P46171-371	Windows Server 2022 Standard 16 コア ライセンス ROK		・販売店にてバンドル(ROK)
Windows Server 2022 Datacenter / Standard エディション コア追加 ライセンス			
P46212-B21	Windows Server 2022 Datacenter 16 コア追加ライセンス	サーバーと DC ベース ライセンスと同時購入が必要	-
P46213-B21	Windows Server 2022 Datacenter 4 コア追加ライセンス		
P46214-B21	Windows Server 2022 Datacenter 2 コア追加ライセンス		
P46195-B21	Windows Server 2022 Standard 16 コア追加ライセンス	サーバーと別途単体での購入も可能	・再割当権付き (90 日間はライセンス移動不可)
P46196-B21	Windows Server 2022 Standard 4 コア追加ライセンス		
P46199-B21	Windows Server 2022 Standard 2 コア追加ライセンス		
Windows Server 2022 Essentials エディション サーバー ライセンス			
P46172-371	Windows Server 2022 Essentials 10 コアライセンス ROK	サーバーと同時購入が必要	・販売店にてバンドル(ROK) ・CAL 不要 ・1P かつ 10C までのサーバー用ライセンス

\* Datacenter / Standard エディションのベース ライセンス製品および Essentials エディションには、日本語版ソフトウェア メディア キットとキーを含みます。(コア追加ライセンス製品には含まれません。)

**Windows Server 2022 の Datacenter / Standard エディションには CAL が含まれません。**

**次頁より合わせて購入ください。**

**詳しくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照してください。**

# HPE ProLiant MicroServer Gen11

## Windows Server 2022 CAL 製品

HPE 提供 Windows Server 2022 CAL 製品

製品番号	製品名	提供形態	備考
P46191-B21	Windows Server 2022 CAL 1 ユーザー	単体での 購入も可能	・ Windows Server 2022 アクセス用 CAL
P46215-B21	Windows Server 2022 CAL 5 ユーザー		
P46217-B21	Windows Server 2022 CAL 10 ユーザー		
P46219-B21	Windows Server 2022 CAL 50 ユーザー		
P46194-B21	Windows Server 2022 CAL 1 デバイス		
P46216-B21	Windows Server 2022 CAL 5 デバイス		
P46218-B21	Windows Server 2022 CAL 10 デバイス		
P46220-B21	Windows Server 2022 CAL 50 デバイス		
P46221-B21	Windows Server 2022 RDS CAL 5 ユーザー		
P46222-B21	Windows Server 2022 RDS CAL 5 デバイス		
			・ Windows Server 2022 用 Remote Desktop Service CAL

\* Windows Server 2022 の Datacenter / Standard エディションには CAL が含まれません。合わせて購入ください。



## 電源



- ◆ProLiant MicroServer Gen11 の電源は、**本体外部**の AC アダプター方式を採用しています。
- ◆ProLiant MicroServer Gen11 には、AC アダプター専用の 100V 用 C5 to NEMA 5-15P プラグ電源コード (1.8m) が標準添付

180W ノンホットプラグ AC アダプター

- \* MicroServer Gen11 本体に標準添付
- \* 最大出力 : 180W、最大入力電流 : 2.5A
- \* AC 100V 用 C5 to NEMA 5-15P プラグ電源コード (1.8m) 標準添付
- \* 本体背面に電源コード抜け防止用の電源コードクリップを装備

## サポート サービス



### インストレーション サービス

#### HPE インストレーション サービス ProLiant MicroServer Gen11 用

製品名	型番	税抜価格	サービス内容
インストレーション ハードウェア設置 標準時間 ProLiant DL/ML/MicroServer サーバー用	U4554E	55,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>サーバー筐体内蔵用オプション ハードウェア製品組込み</li> <li>サーバー筐体設置またはラックへのラッキング</li> <li>同時購入され同時設置されるサーバー用モニター製品、コンソール スイッチ設置</li> <li>RAID コントローラーによる RAID セット ディスク構成設定</li> <li>Integrated Lights-Out(iLO)へのネットワーク インターフェイス設定</li> <li>iLO Advanced Pack キー適用</li> </ul> <p>(注 1) サーバー新規ラッキングに伴う既存ラック側のレイアウト変更作業は対象外です。                      (注 2) 新規サーバーが対象です。                      (注 3) 導入済みサーバーへのオプション増設作業につきましては、個別見積りとなりますので別途弊社担当営業へお問い合わせください。</p>
<p>* インストレーション サービス受付時間：                      HPE インストレーション サービスを購入後、サービスを当社受付先までお申込みいただく必要があります。                      月曜日～金曜日/8:45～17:30 (祝祭日および年末年始を除く)                      受付時間以降のお申込み分につきましては翌営業日受付扱いとさせていただきます。</p> <p>* インストレーション サービス提供時間：月曜日～金曜日/8:45～17:30 (祝祭日および年末年始を除く)                      * 詳細は右記 Web サイトを参照してください。 <a href="https://www.hpe.com/jp/supportservices-inst">https://www.hpe.com/jp/supportservices-inst</a></p>			

OS のインストレーションについては、下記スタートアップ サービスもしくは ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。

### スタートアップ サービス

#### HPE スタートアップ サービス ProLiant MicroServer Gen11 用

製品名	型番	税抜価格	サービス内容
スタートアップ 標準時間 ProLiant DL/ML/MicroServer サーバー用	U4555E	133,000 円	<p>ハードウェア設置 (現地対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サーバー筐体内蔵用オプション ハードウェア製品組込み</li> <li>サーバー筐体設置またはラックへのラッキング</li> <li>同時購入され同時設置されるサーバー用モニター製品、コンソール スイッチ設置</li> <li>RAID コントローラーによる RAID セット ディスク構成設定</li> <li>Integrated Lights-Out(iLO)へのネットワーク インターフェイス設定</li> <li>iLO Advanced Pack キー適用</li> </ul> <p>(注 1) サーバー新規ラッキングに伴う既存ラック側のレイアウト変更作業は対象外です。                      (注 2) 新規サーバーが対象です。                      (注 3) 導入済みサーバーへのオプション増設作業につきましては、個別見積りとなりますので別途弊社担当営業へお問い合わせください。</p> <p>ソフトウェア作業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リモートによる OS (Windows Server もしくは Red Hat Enterprise Linux のいずれか) のインストレーション(作業中のエンジニアの立会/待機はありません)</li> </ul> <p>前提条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リモートツール (My Room, Teams など) を使用できる、外部ネットワークへ接続可能な環境が整っていること</li> <li>OS のメディアの準備ができていること</li> <li>iLO 経由で OS リモートインストールのために、iLO Advanced Pack が購入されていること</li> </ul>
<p>* スタートアップ サービス受付時間：                      HPE スタートアップ サービスを購入後、サービスを当社受付先までお申込みいただく必要があります。                      月曜日～金曜日/8:45～17:30 (祝祭日および年末年始を除く)                      受付時間以降のお申込み分につきましては翌営業日受付扱いとさせていただきます。</p> <p>* スタートアップ サービス提供時間：月曜日～金曜日/8:45～17:30 (祝祭日および年末年始を除く)                      * 詳細は右記 Web サイトを参照してください。 <a href="https://www.hpe.com/jp/supportservices-inst">https://www.hpe.com/jp/supportservices-inst</a></p>			

SUSE Linux Enterprise Server および VMware vSphere の OS インストレーション サービスについては、ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。

## 保守サービス

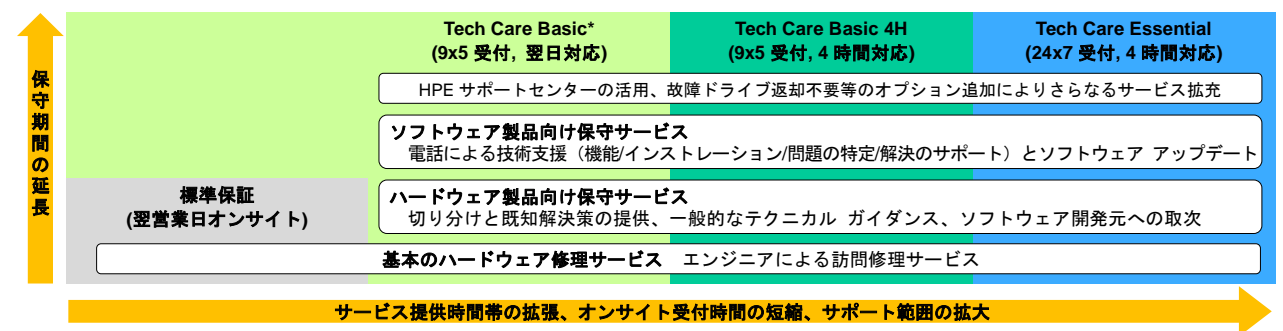
### 標準保証：

- ◆標準保証は、1年間パーツ保証、1年間翌営業日オンサイト サービスです。  
ただし、SATA HDD および 7.2krpm SAS HDD は、搭載されるシステムの標準保証期間にかかわらず1年間の標準保証が適用されます。  
また SSD の標準保証期間は、3年間または保証使用量に達したときのいずれか早い方となります。  
標準保証についての詳細は、右記 Web サイトを参照ください。 [https://www.hpe.com/jp/support/warranty\\_server](https://www.hpe.com/jp/support/warranty_server)
- ◆修理受付時間、診断サービス提供時間、オンサイト提供時間は、月曜日～金曜日 9:00～17:00(祝祭日および年末年始を除く)となります。
- ◆緊急性の高いサポート対応をご希望の場合には、HPE 保守サービスを購入ください。

### HPE サポートセンター

- ◆お客様が IT 管理に必要な情報をすべて集約した、サポート専用のポータルサイトです。
- ◆標準保証から無償でご利用いただけます。保守サービスを購入・登録することでより多くの機能をご利用いただけるようになります。
- ◆標準保証の場合、HPE へのお問い合わせや修理のご依頼は HPE サポートセンターからご連絡いただきますので、製品ご購入時には HPE サポートセンターのアカウントをお早めにご登録ください。
- ◆緊急性の高いサポート対応をご希望の場合には、HPE 保守サービスを購入ください。

### HPE 保守サービスのラインナップ：お客様に最適な保守サービスをお選びいただくために



\* Tech Care Basic は個別見積になる製品がございます。

\* 各サービスの詳細は右記を参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-proliant>

### 各サービスの内容比較一覧

サポート内容	製品保証	Tech Care Basic *1 Tech Care Basic 4H *1	Tech Care Essential *1
障害発生事前回避型サービス/プロアクティブサービス			
一般的なテクニカル ガイダンス	×	○	○
ビデオ ライブラリ	×	○	○
エキスパートによるフォーラム対応	×	○	○
HPE サポートセンター 4つのダッシュボード *2,3	×	○	○
障害発生後対処型サービス/リアクティブサービス			
重大障害への初動対応	×	×	15分以内*4
自動通報*5	○	○	○
ソフトウェア製品向け保守サービス			
新バージョンの使用許諾	×	○	○
インストール方法に関する電話サポート	購入後 90 日間*6	○	○
機能および運用に関するサポート	×	○	○
ソフトウェア既知解決策の提供	×	○	○
ソフトウェアベンダーへのエスカレーション	×	○	○
ハードウェア製品向け保守サービス			
オンサイト応答時間：4時間対応オプション	×	○	○
サービス受付時間：24x7 オプション	×	×	○
サービス期間延長：4年/5年/6年/7年オプション	×	○	○
故障ドライブ返却不要オプション	×	○	○
リモート障害診断およびサポート	○	○	○
オンサイト サポート	○*7	○	○
部品の提供	○	○	○
オンライン リモート サポート	○	○	○
ハードウェア、ISV ソフトウェアの障害切り分け支援*6	×	○	○
ソフトウェア既知解決策の提供*6	×	○	○
ソフトウェアベンダーへの調査依頼取り次ぎ*6	×	○	○

\*1：一部のストレージ製品については、ソフトウェア、ハードウェア一体のサービスとして提供します。

\*2：サービスのご利用には HPE サポートセンターからサポート契約のリンクが必要です。

詳細につきましては右記 Web サイトを参照ください。 [https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr\\_na-c04070658](https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr_na-c04070658)

\*3：対象ソフトウェア製品は Microsoft Windows Server、Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server、VMware vSphere ESX / ESXi です。

詳細につきましては右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>

\*4：インシデント重大度レベルが重大度1の時 (重大なビジネス上への影響がある状態) に限り対応いたします。

\*5：当社と当社製品を接続してサービスを提供するためのリモート サポート ツール (GreenLake for Compute Ops Management、OneView リモートサポート、Insight Remote Support、3PAR リモート サポートのいずれか) の導入が必要です。プロアクティブ サービスはリモートからリモート サポート ツール、電子メール、FTP、電話等を用いて提供されます。

\*6：ProLiant サーバーに限定したサービスであり、ストレージ製品には提供されません。対象のソフトウェア製品は、HPE で OEM 販売をしている Microsoft、SUSE、Red Hat、VMware および Insight ソフトウェアなどの HPE 製品です。必要に応じてお客様に代わりソフトウェア開発元へ対応依頼を代行します。代行を行うのは SUSE、Red Hat、VMware に対してのみです。詳細は右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>

\*7：オンサイト保証の製品に限ります。詳細については右記 Web サイトを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportservices-proliant>

## HPE ハードウェア向け保守サービス

サービス名	受付対応時間	年数	型番	税抜価格	サービス内容
<b>ProLiant MicroServer Gen11 用</b>					
Tech Care Essential	24x7、 4 時間対応	3 年	H44NTE	65,600 円	<電話対応> ・エキスパートによる電話サポート ・応答時間：24 時間 365 日
		4 年	H44PDE	90,500 円	
		5 年	H44PNE	115,300 円	
Tech Care Essential 故障ドライブ返却不要	24x7、 4 時間対応	3 年	H44NVE	75,600 円	<オンサイト対応> ・対象ハードウェア製品に対するオンサイト ハードウェア サポート ・応答時間：24 時間 365 日 4 時間応答
		4 年	H44PFE	103,800 円	
		5 年	H44PQE	132,100 円	
Tech Care Basic 4H	9x5 (標準時間) 4 時間対応	3 年	H44NRE	54,300 円	<電話対応> ・エキスパートによる電話サポート ・応答時間：月曜日～金曜日 8:45-17:30 (当社休日を除く)
		4 年	H44PBE	75,500 円	
		5 年	H44PLE	96,700 円	
Tech Care Basic 4H 故障ドライブ返却不要	9x5 (標準時間) 4 時間対応	3 年	H44NSE	64,400 円	<オンサイト対応> ・対象ハードウェア製品に対するオンサイト ハードウェア サポート ・応答時間：営業日 4 時間応答
		4 年	H44PCE	88,800 円	
		5 年	H44PME	113,300 円	
Tech Care Basic	9x5 (標準時間) 翌日対応	3 年	H44NME	40,100 円	<電話対応> ・エキスパートによる電話サポート ・応答時間：月曜日～金曜日 8:45-17:30 (当社休日を除く)
		4 年	H44NXE	56,700 円	
		5 年	H44PHE	73,300 円	
<オンサイト対応> ・対象ハードウェア製品に対するオンサイト ハードウェア サポート ・応答時間：翌営業日応答					

- ◆保証使用量が設定されている SSD において、ハードウェア保守サービス契約の期間内は、保証使用量に達していない場合、ハードウェア保守サービスでカバーされます。保証使用量に達した場合、それぞれハードウェア保守サービスのサービス仕様に規定される部品の提供から除外されます。
- ◆故障ドライブ返却不要オプションは、通常のハードウェア保守サービスでは、修理交換により取り外された部品は HPE の所有となりますが、本サービスでは、交換により取り外された HD (ハードディスクドライブ) を HPE の所有とせず、お客様の所有とする権利を付与します。具体的には、通常のハードウェア保守サービスに加え、交換作業担当者が修理交換後の当該 HD を持ち帰らずにお客様にお引渡しするサービスです。
- ◆iLO Advanced Pack 等のファームウェアを利用した製品についてのテクニカル サポートは、ハードウェア保守サービスには含まれません。これらのソフトウェア製品については、ハードウェア保守サービスとあわせてソフトウェア テクニカル サポート サービスを購入ください。
- ◆サーバー製品本体用のハードウェア保守に含まれるサービス範囲は本体および本体筐体に内蔵されるオプション製品の他、HPE 製 UPS および HPE 製のラックマウント型のモニターとなります。デスクトップ型モニターについてはサーバー製品本体用のハードウェア保守のサービス範囲に含まれません。外付けオプション製品については各システム構成図を参照ください。
- ◆お客様登録申請はハードウェア製品本体購入後、速やかに完了していただく必要があります。
- ◆保守サービスの提供期間は製品本体購入日より数えて、3/4/5 年間となります。(製品本体購入日が保証開始日となります)
- ◆オンサイト サービスおよび 24 時間 7 日間オンサイト サービスのご提供地域および応答時間に関しては地理的制限等があります。また、原則としてオンサイト サービスが提供できる地域は、弊社が定めております離島などサービス拠点から遠隔地への出張とならない場合のみと限らせていただきます。対応可能地域については右記 Web サイトを参照ください。 [https://www.hpe.com/jp/onsite\\_areamap](https://www.hpe.com/jp/onsite_areamap)
- ◆オンサイト対応可能地域以外のお客様は、弊社サービス拠点まで製品をお持ちいただき、修理完了後にお引取りいただくか、もしくは別途有償にてオンサイト サービスを承ります。
- ◆ソフトウェア テクニカル サポート サービスの詳細は下記サポート サービスの Web サイトを参照ください。  
<https://www.hpe.com/jp/supportservices-sw>

ソフトウェア テクニカル サポート サービスについては、次頁以降を参照ください。

## HPE ソフトウェア テクニカル サポート サービス

保守サービス製品	対象製品	Tech Care Essential	
		4 年	5 年
iLO Advanced Pack 1 サーバーライセンス (3年 24x7 テクニカルサポート&アップデート権付) 用	BD505A	HW2P6E 3,400 円	HW2P7E 6,700 円
OneView Advanced 1 サーバーライセンス (3年 24x7 サポート付) 用	E5Y34A	HW3M8E 11,600 円	HW3M9E 22,700 円
OneView Advanced iLO Advanced なし 1 サーバーライセンス (3年 24x7 サポート付) 用	P8B24A	HW3N4E 9,800 円	HW3N5E 19,500 円
* iLO Advanced Pack 等のファームウェアを利用した製品についてのテクニカル サポートは、ハードウェア保守サービスには含まれません。 これらのソフトウェア製品については、ハードウェア保守サービスとあわせてソフトウェア テクニカル サポート サービスを購入ください。 * 24x7 ソフトウェア サポートがバンドルされた製品のサポート期間は 1 年間のみとなっております。 上記製品を購入いただくことにより、1 年間のソフトウェア サポート(テクニカル サポート(電話支援)およびアップデート権) の期間を拡張します。			

\* この表内の価格は税抜価格です。

## Windows Server 2022 用ソフトウェア テクニカル サポート サービス

保守サービス製品名	対象製品番号	Tech Care Essential		
		3 年	4 年	5 年
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (16Core) 用	P46123-371	HW2X2E 766,400 円	HW2X3E 1,018,400 円	HW2X4E 1,270,300 円
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (16Core 追加) 用	P46212-B21	HW2Z0E 385,100 円	HW2Z2E 511,600 円	HW2Z3E 638,200 円
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (4Core 追加)用	P46213-B21	HW2Y2E 96,300 円	HW2Y7E 127,900 円	HW2Y8E 159,600 円
Microsoft Windows Server 2022 Datacenter (2Core 追加)用	P46214-B21	HW2X7E 48,100 円	HW2X8E 63,900 円	HW2Y0E 79,700 円
Microsoft Windows Server 2022 Standard (16Core) 用	P46171-371	HW2V3E 155,500 円	HW2V4E 206,600 円	HW2V6E 257,700 円
Microsoft Windows Server 2022 Standard (16Core 追加) 用	P46195-B21	HW2W8E 85,200 円	HW2W9E 113,200 円	HW2X0E 141,200 円
Microsoft Windows Server 2022 Standard (4Core 追加) 用	P46196-B21	HW2W2E 22,200 円	HW2W4E 29,500 円	HW2W5E 36,800 円
Microsoft Windows Server 2022 Standard (2Core 追加) 用	P46199-B21	HW2V8E 11,100 円	HW2V9E 14,700 円	HW2W0E 18,400 円
Microsoft Windows Server 2022 Essentials (10Core) 用	P46172-371	HW2Z5E 59,300 円	HW2Z6E 78,800 円	HW2Z7E 98,100 円

\* この表内の価格は税抜価格です。

\* 購入される Windows Server 2022 のコア ライセンス製品の購入数に対して、各保守契約を複数購入することが必要です。

(各コアライセンス製品の数=各コア製品用サポート サービス数、例：2 コア追加ライセンスには、2 コア追加ライセンス用の保守製品)

Windows Server 2022 Datacenter / Standard 16 コア ライセンスのベース製品と 16 コア追加ライセンス製品では、異なるサポート サービス製品となります。  
クライアント アクセス ライセンス数、仮想サーバー数は、上記サポート サービスでは、考慮する必要はありません。

\* 上記サポート サービス製品において保守サービス対象製品の詳細、およびサポートライフ サイクルは下記 Web サイトの対象製品リストを参照ください。

<https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>

\* Windows Server 2022 用ソフトウェア テクニカル サポート製品の保守対象は、OS & APP 用となり、Microsoft Windows Server 2022 OS のほか、

SQL Server、Exchange Server、SharePoint Server Standard、Backup アプリケーションなどを保守サービス対象に含みます。

OS & APP 用のソフトウェア テクニカル サポート サービスの詳細については、ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。サービス対象

製品の詳細、およびサポート ライフ サイクルは右記 Web サイトの対象製品リストを参照ください。 <https://www.hpe.com/jp/supportlist-sw>

その他の OS 製品用ソフトウェア テクニカル サポート サービスについては、ProLiant ソフトウェア編システム構成図を参照ください。

◆ソフトウェア テクニカル サポート サービスの詳細は下記サポート サービスの Web サイトを参照ください。

<https://www.hpe.com/jp/supportservices-sw>

## HPE サービス クレジット

当社規定のプロアクティブ サービス メニューから、お客様に必要なサービスを選択し、自由に組み合わせることができるプリペイド式のサービスパッケージです。

トレーニングを積んだ経験豊富なエンジニアによる、お客様の障害事前予防を支援するための数多くのプロアクティブ サービスメニューを用意しており、ご購入いただいたクレジット数に応じてサービスの選択が可能です。

当社のリモート クレジット アドバイザーはお客様のサービス メニューの選択を支援します。

サービス メニューの詳細は、右記 Web サイトの選択可能なサービス メニューをご確認ください。 <https://www.hpe.com/jp/support-credit>

サービス提供時間：月曜日～金曜日／8:45～17:30

\* 祝祭日および年末年始 (12/30 ~ 1/3) を除く

\* リモート クレジット アドバイザーの窓口対応時間は標準業務時間に準じます。

\* 上記時間外にプロアクティブ サービスを提供する場合 1.5 倍のクレジットが必要です。

保守サービス製品名	型番	税抜価格	サービス内容
HPE サービスクレジット 1 年間 10 クレジット	U7EN6E	282,000 円	1 年間に 10 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 1 年間 30 クレジット	U7EP0E	846,000 円	1 年間に 30 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 3 年間 30 クレジット	U7EN7E	813,000 円	3 年間に 30 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 3 年間 90 クレジット	U7EP1E	2,439,000 円	3 年間に 90 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 4 年間 40 クレジット	U7EN8E	1,062,000 円	4 年間に 40 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 4 年間 120 クレジット	U7EP2E	3,186,000 円	4 年間に 120 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 5 年間 50 クレジット	U7EN9E	1,300,000 円	5 年間に 50 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 5 年間 150 クレジット	U7EP3E	3,900,000 円	5 年間に 150 クレジット分のサービスを選択可能

\* この表内の価格は税抜価格です。

## HPE サポートセンター

HPE サポートセンターは、HPE 製品サポートに特化した無償の専用ポータルサイトです。 <https://support.hpe.com/>

トラブルコールからハードウェア機器構成、保守契約管理、ファームウェアダウンロードなど、保守・管理に必要な情報を一元管理いただけます。

### 主な機能 (抜粋)

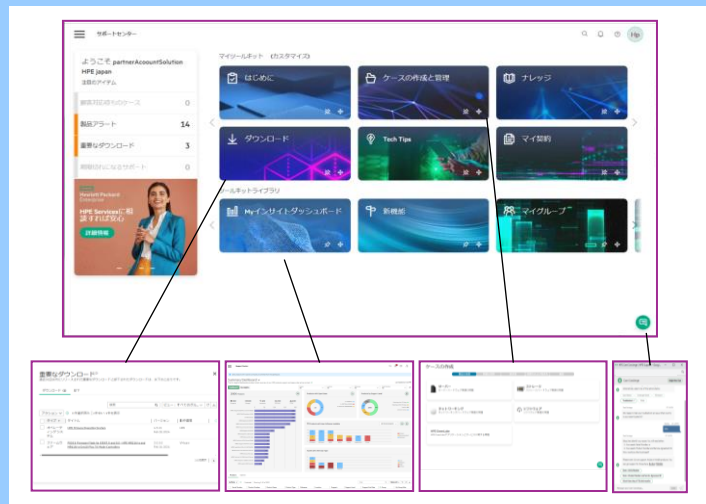
- ◆ ケース作成・管理 (自動通報されたケースも一元管理)
- ◆ 保守契約の管理
- ◆ プッシュ型アラート表示
- ◆ チャットサポート
- ◆ 製品アラート情報
- ◆ マニュアル、ファームウェア ダウンロード
- ◆ 製品/サポート/ケースに関する詳細をまとめたダッシュボード

### ご利用開始までの 2 ステップ

1. 上記ポータルサイトの URL より、アカウント登録・サインイン
2. ご利用 HPE 製品と契約の登録

### お問い合わせ

使用方法などのお問い合わせは、HPE サポートセンターのサイト画面右上の「ヘルプ」マークの「ヘルプ」からお願いします。  
サインインなしでもご利用いただけます



HPE サポートセンター トップ画面と各種機能画面(抜粋)

## トレーニング サービス

### HPE Training Credits 製品トレーニング サービス概要 :

- ◆HPE 教育サービスでは、HPE Training Credits で受講いただける ProLiant / Hybrid IT 製品トレーニングを用意しています。  
当社の ProLiant サーバーの優れた性能や信頼性を活かすためには、IT スタッフの研修は必須です。  
研修自体は日々の運用を改善するものではありませんが、IT マネージャーが直面しているもっとも重要なリスクや想定外のダウンタイムの削減に貢献できます。当社ではシステム構築から管理まで、以下の様々なレベルの研修を提供します。
  - ・初心者向けトレーニング
  - ・保守エンジニア向けトレーニング
  - ・システム構築向けトレーニング
  - ・当社のテクノロジーを活用した仮想化ソリューション
- ◆HPE 教育サービスの ProLiant / Hybrid IT 製品トレーニングは、全てのトレーニングで当社のトレーニングセンターの実機を使いながら演習を行います。実際に機器を使用いただくことで、学んだ知識をすぐに現場で活かせるよう工夫されています。
- ◆当社のサーバーを導入したが、もう少し詳しく機能を学びたい、新しい機能を活用したいなど、お客様の様々なご要望にお答えします。  
ProLiant / Hybrid IT 製品トレーニング コースの詳細は、下記 Web サイトを参照ください。  
<http://www.hpe.com/jp/education-blade>
- ◆トレーニング受講には、受講日程、受講者が確定していなくても購入いただける、有効期限 1 年間の HPE Training Credits 教育製品をお勧めします。  
受講日数単位で購入いただける製品と、受講料の額面単位で購入いただける製品の 2 つのタイプを用意しています。  
どちらも購入いただけますと受講登録用紙が納品され、その登録用紙にてご都合の良い日程で申し込みいただけます。  
HPE Training Credits 教育サービス製品の詳細は、下記 Web サイトを参照ください。  
[http://www.hpe.com/jp/education\\_cp](http://www.hpe.com/jp/education_cp)
- ◆HPE 教育サービス製品の問い合わせ、申し込みは以下の窓口をご利用ください。  
HPE 教育サービス問い合わせ窓口  
電子メール : [d1.cec@hpe.com](mailto:d1.cec@hpe.com)      TEL : 0120-929176 (月～金 : 9:00～12:00、13:00～17:00、土日、祝祭日、年末年始および 5/1 は除く)

### 受講日数単位の受講権利金 HPE Training Credits 製品

製品名	型番	税抜価格	サービス内容
HPE Training Credits ProLiant / Hybrid IT 製品 トレーニング 1 日分受講権利金用	HF385E	65,000 円	HPE 教育サービス ProLiant / Hybrid IT 製品定期コースの 1 日分受講権利金 受講日数分の購入により受講が可能

\* 購入例 : 2 日間コースの場合、型番 HF385E を 2 個購入で 2 日間コースを受講いただけます。

### 額面金額単位の受講権利金 HPE Training Credits 製品

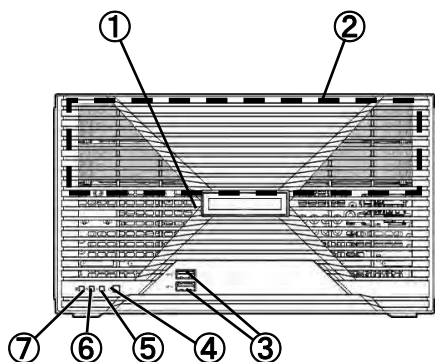
(定期コースに必要な金額分を以下の 3 製品を組み合わせることで購入することにより受講が可能)

製品名	型番	税抜価格	サービス内容
HPE Training Credits 教育サービス受講権利金 100,000 円分用	U4993E	100,000 円	教育サービスで主催コース(含 ProLiant / Hybrid IT 製品コース) が受講可能な 100,000 円分の受講権利金
HPE Training Credits 教育サービス受講権利金 50,000 円分用	UC818E	50,000 円	教育サービスで主催コース(含 ProLiant / Hybrid IT 製品コース) が受講可能な 50,000 円分の受講権利金
HPE Training Credits 教育サービス受講権利金 1,000 円分用	YS69101	1,000 円	教育サービスで主催コース(含 ProLiant / Hybrid IT 製品コース) が受講可能な 1,000 円分の受講権利金

\* 購入例 : 150,000 円コースの場合、型番 U4993E を 1 個、型番 UC818E を 1 個、合計 2 個の購入で受講いただけます。

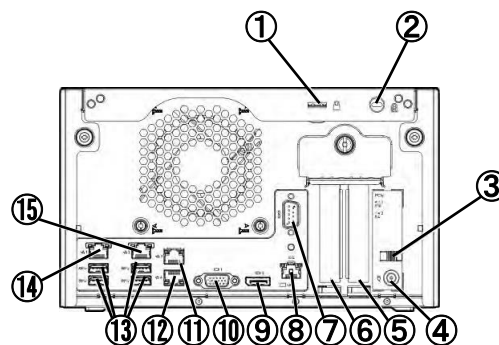
## System View

前面図



- ① フロント ベゼル
- ② ノンホットプラグ ドライブベイ×4
- ③ USB 3.2 Gen2 Type-A ポート×2
- ④ 電源ボタンおよびシステム電源 LED
- ⑤ ヘルス LED
- ⑥ NIC ステータス LED
- ⑦ ハードドライブ動作 LED

背面図



- ① 南京錠ロック用金具
- ② ケンジントン ロック ホール
- ③ 電源コードクリップ取付口
- ④ AC アダプター電源入力コネクター
- ⑤ PCI Express 拡張スロット 2
- ⑥ PCI Express 拡張スロット 1
- ⑦ シリアル ポート(オプション)
- ⑧ iLO 6 用 RJ-45 ポート(オプション)
- ⑨ ビデオ ポート(Display Port)
- ⑩ ビデオ ポート(VGA)
- ⑪ NIC 3 RJ-45 ポート
- ⑫ NIC 4 RJ-45 ポート
- ⑬ USB 3.2 Gen1 Type-A ポート×4
- ⑭ NIC 1 / 共有 iLO マネージメント RJ-45 ポート
- ⑮ NIC 2 RJ-45 ポート

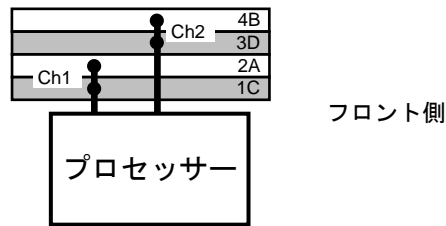
### 拡張スロット仕様

図番	スロット ナンバー	バス タイプ	コネクター タイプ	スロット形状	スロット占有状況
⑥	スロット 1	PCI Express Gen5 x16	x16 コネクター	ロープロファイル/ハーフレングス	
⑤	スロット 2	PCI Express Gen4 x4	x8 コネクター	ロープロファイル/ハーフレングス	



# MEMORY

## HPE ProLiant MicroServer Gen11 サーバー メモリ構成ガイド



ProLiant MicroServer Gen11 サーバーの  
プロセッサとメモリ スロットのレイアウト

- ・ 4 メモリ スロットのサーバー :
  - プロセッサあたり 2 本のメモリ チャンネルがあります。
  - 各メモリ チャンネルには 2 つの DIMM スロットがあり、全部で合計 4 スロットあります。
  - DIMM 構成は、1 枚、2 枚、4 枚構成のみをサポートします。
  - DIMM は 2A、4B、1C、3D のスロット順で取り付けてください。
- ・ UDIMM のみサポートします。
- ・ 32GB 2R メモリと 16GB 1R メモリは混在できません。
- ・ 最適なメモリ性能を得るには、全てのメモリ チャンネルで DIMM を均等に構成することを推奨します。

日本ヒューレット・パッカーが提供するメモリ オプションは以下のとおりです。

アンバッファ DIMM(UDIMM)、1.1V 動作メモリ

- ・ 16GB 1Rx8 PC5-4800B-E Standard メモリキット
- ・ 32GB 2Rx8 PC5-4800B-E Standard メモリキット

P64336-B21

P64339-B21

## MEMORY

HPE ProLiant MicroServer Gen11 サーバー

全モデル

### 標準メモリ

16GB のシングルランク PC5-4800 UDIMM のメモリ キットが 1 枚搭載されています。

スロット	チャンネル 1		チャンネル 2	
	1C	2A	3D	4B
16GB	—	16GB	—	—

### 標準メモリにオプション メモリを追加した場合 (その 1)

オプションの PC5-4800 UDIMM のメモリ キットをチャンネル 2 に追加することで、効率の良いメモリ アクセスができます。各メモリ チャンネルの構成は同じにすることが推奨されます。

スロット	チャンネル 1		チャンネル 2	
	1C	2A	3D	4B
32GB	—	16GB	—	16GB

### 標準メモリにオプション メモリを追加した場合 (その 2)

オプションの PC5-4800 UDIMM のメモリ キットを空きスロットに追加することで、効率の良いメモリ アクセスができます。各メモリ チャンネルの構成は同じにすることが推奨されます。

スロット	チャンネル 1		チャンネル 2	
	1C	2A	3D	4B
64GB	16GB	16GB	16GB	16GB

### 標準メモリをオプション メモリと交換した場合

標準搭載の 16GB メモリ×1 をオプションの UDIMM のメモリ キットと交換すると、最大 128GB のメモリが搭載できます。

スロット	チャンネル 1		チャンネル 2	
	1C	2A	3D	4B
128GB	32GB	32GB	32GB	32GB

注：この図は可能なメモリ構成をすべて表したものではありません。